

変額個人年金保険GF（Ⅶ型）
ドリームファイブ
特別勘定の現況 兼 特別勘定レポート
(2011年度) (2012年5月発行)

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。



お客さまへのご案内

- 当資料はお客さまに特別勘定の運用状況や運用概況などをお知らせするための資料です。
- 当資料はお客さまの運用状況などをご案内する「ご契約状況のお知らせ」とは異なります。お客さまの個別の運用状況は掲載されておりませんのでご了承ください。
- 今回の月次運用レポートは発行月前月末時点の最新データによるものです。
- 各種変更手続き、積立金額のご照会など、ご契約に関するお問い合わせは下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

テレホンサービス 0120-237-770

受付時間：月～金／9:00～17:30

(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)

※お問い合わせの際は、証券番号がわかるもの(保険証券など)をお手元にご準備ください。

- ホームページによる情報提供とサービス

東京海上日動フィナンシャル生命 ホームページ <http://www.tmn-financial.co.jp>

ご契約者さま専用ページでは、ログインIDとパスワードを使って、インターネットから住所変更などのお手続きや運用状況の確認を行うことができます。

データは毎営業日に更新されますので、いつでも最新の情報を得ることができます。

ログインIDとパスワードはご契約者さまご本人において厳重に管理していただき、第三者に開示されることのないようお願い申し上げます。

特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 ^{*2}
新興国株配分変更型	アダプティブ・リスク・コントロールEMファンド	J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ ^{*1}	年0.6%程度 ^{*3}
MU新興国債券	三菱UFJ新興国債券ファンドVA(適格機関投資家限定)	三菱UFJ投信	年0.735%(税抜年0.7%)程度 ^{*4}
MUグローバル型	三菱UFJグローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)		年0.63%(税抜年0.6%)程度 ^{*4}
アジア債券円H	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド(円ヘッジコース)VA<適格機関投資家限定>	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	年0.9345%(税抜年0.89%)程度 ^{*4}
日系外貨建債券円H	TMAニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)VA(適格機関投資家限定)	東京海上アセットマネジメント投信	年0.651%(税抜年0.62%)程度 ^{*4}
MUマネー	三菱MRF(マネー・リザーブ・ファンド)	三菱UFJ投信	年1.0%以内 ^{*5}

【参考指数】

日本株式：東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

外国株式：MSCIコクサイ インデックス(税引き前配当込み、円換算ベース)

新興国株式：(新興国株配分変更型)MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引き後配当込み、円ヘッジベース)

(MUグローバル型)MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引き前配当込み、円換算ベース)

日本債券：NOMURA-BPI総合インデックス

外国債券：シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)

新興国債券：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)

*1 J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツは、この書面に含まれる情報について一切の責任を負いません。したがって、J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツおよびその他のJ.P.モルガングループ各社は、いかなる説明や保証も行うことはなく、また、この書面の正確性または完全性等についていかなる責任も負いません。いかなる者もJ.P.モルガン・マンサール・インベストメンツを代表して発言することは認められておりません。J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツおよびその他のJ.P.モルガングループ各社は、この書面のいかなる表現および本商品のいかなる勧誘にも責任を負いません。

*2 資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更する可能性があります。

*3 主な投資対象となる投資信託の受託会社報酬率を記載しています。投資信託の運用には受託会社報酬率の他、運用手法を実行するための取引費用等がかかりますが、発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。

*4 主な投資対象となる投資信託の信託報酬率を記載しています。投資信託の運用には信託報酬の他、信託財産留保額、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかることがあります。これらの費用は一部(「アジア債券円H」の主な投資対象となる投資信託の信託事務の諸費用【監査報酬を含む、投資信託の純資産総額の年率0.05%相当額が上限】・「日系外貨建債券円H」の主な投資対象となる投資信託の監査報酬【投資信託の純資産総額の税込年率0.0105%、上限年31.5万円】)を除き、発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。

*5 主な投資対象となる投資信託の信託報酬率は年率1.0%以内で以下の通りとします。

- ① 各週の最初の営業日から翌週以降の最初の営業日の前日までの毎計算期にかかる信託報酬率は、当該各週の最初の営業日の前日までの7日間の元本1万口あたりの収益分配金合計額の年換算収益分配率に0.11を乗じて得た率以内の率とします。ただし、当該率が年率0.22%以下の場合には年率0.22%以内の率とします。
- ② 上記にかかわらず、当該信託の日々の基準価額算出に用いるコール・ローンのオーバーナイト物レート(以下「コール・レート」といいます)が、0.4%未満の場合の信託報酬率は、当該コール・レートに0.5を乗じて得た率以内とします。

特別勘定の内容

特別勘定の名称	運用方針
新興国株 配分変更型	主な投資対象となる投資信託を通じて、実質的に新興国株式および短期金利資産を投資対象とし、価格変動率を抑制しつつ、資産配分比率を自動的に見直す運用を行い、中長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
MU新興国債券	主な投資対象となる投資信託を通じて、新興国の現地通貨建の公社債等に投資することにより、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)に概ね連動する投資成果を目指します。原則として為替ヘッジを行いません。
MUグローバル型	主な投資対象となる投資信託を通じて、国内外の株式および債券に投資することにより、資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジを行いません。基本資産配分は、日本株式10%、外国株式30%、新興国株式10%、日本債券15%、外国債券25%、新興国債券10%です。
アジア債券円H	主な投資対象となる投資信託を通じて、主として、日本を除くアジアの企業が発行する米ドル建ハイ・イールド債券に投資することにより、資産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。原則として対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。
日系外貨建債券円H	主な投資対象となる投資信託を通じて、日系発行体が世界で発行する外貨建ての債券などに投資することにより、安定した収益の確保と資産の中長期的な成長を目標として運用を行います。原則として対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。
MUマネー	主な投資対象となる投資信託を通じて、主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、コマーシャル・ペーパー等の円短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保を目指します。

●特別勘定の主な投資リスク

価格変動リスク	有価証券等の市場価格の変動により、資産価値が減少することがあります。
金利変動リスク	金利水準の変動により、資産価値が減少することがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動により、資産価値が減少することがあります。
信用リスク	有価証券の発行母体の経営・財務状況の悪化等により、資産価値が減少することがあります。また、スワップ取引等の相手先の経営・財務状況の悪化等により取引上の債務が履行されないまたはその可能性が高いと判断される場合、資産価値が減少することがあります。
カントリーリスク	有価証券の発行国の政治・経済・社会情勢の変化により、資産価値が減少することがあります。

※投資リスクについては「特別勘定のしおり」に詳しく記載しておりますのでご確認ください。

特別勘定 純資産総額の内訳

2012年4月末現在

特別勘定の名称	資産配分(%)		純資産 総額 (百万円)	特別勘定の名称	資産配分(%)		純資産 総額 (百万円)
	有価 証券等	現預金 その他			有価 証券等	現預金 その他	
新興国株 配分変更型	94.1%	5.9%	1,858	アジア債券円H	95.5%	4.5%	2,101
MU新興国債券	93.5%	6.5%	452	日系外貨建債券円H	96.3%	3.7%	672
MUグローバル型	95.0%	5.0%	117	MUマネー	96.2%	3.8%	241

※ 純資産総額は単位未満を切り捨てて、資産配分は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

特別勘定 ユニットプライスの推移と期間収益率

新興国株配分変更型



新興国株配分変更型		アダプティブ・リスク・コントロールEMファンド		ユニット プライス	76.24
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	-2.87%	-1.13%	-2.89%	-	-23.75%

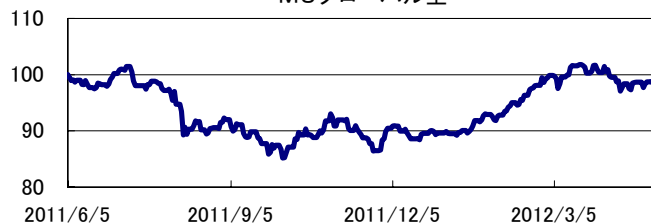
MU新興国債券

2012年4月末現在



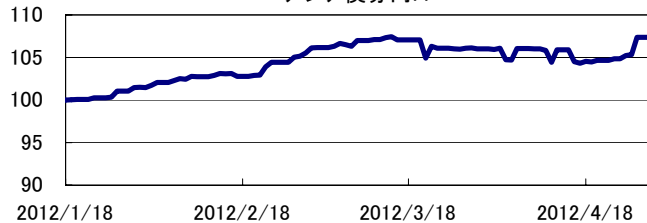
MU新興国債券		三菱UFJ新興国債券 ファンドVA*		ユニット プライス	94.64
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	-0.55%	7.45%	7.47%	-	-5.35%

MUグローバル型



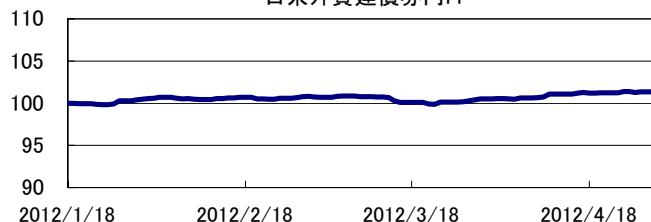
MUグローバル型		三菱UFJグローバル型 バランスファンド50VA*		ユニット プライス	98.73
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	-1.61%	7.38%	6.14%	-	-1.26%

アジア債券円H



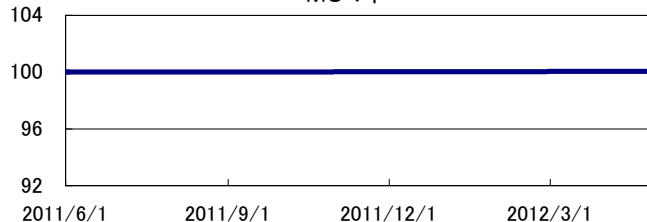
アジア債券円H		GSアジア・ハイ・イールド 債券ファンド (円ヘッジコース)VA*		ユニット プライス	107.38
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	1.27%	5.80%	-	-	7.38%

日系外貨建債券円H



日系外貨建債券円H		TMAニッポン世界債券 ファンド (為替ヘッジあり)VA*		ユニット プライス	101.35
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	0.84%	0.87%	-	-	1.35%

MUマネー



MUマネー		三菱MRF (マネー・リザーブ・ファンド)		ユニット プライス	100.05
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	0.00%	0.01%	0.03%	-	0.05%

* 適格機関投資家限定

※ ユニットプライスと期間収益率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

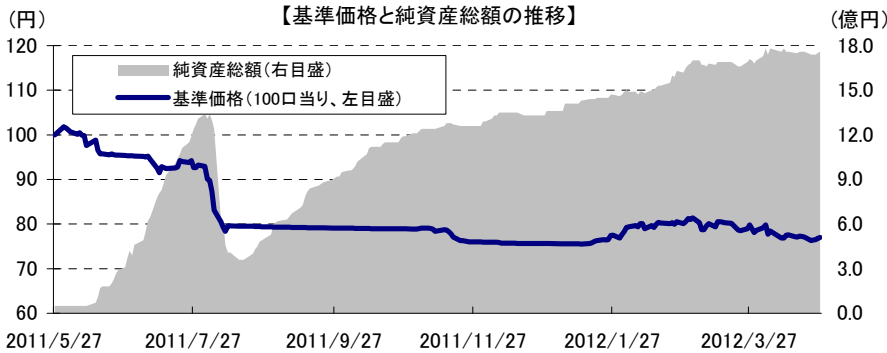
※ ユニットプライス(単位価格)とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・変額個人年金保険GF(VII型)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

アダプティブ・リスク・コントロールEMファンド

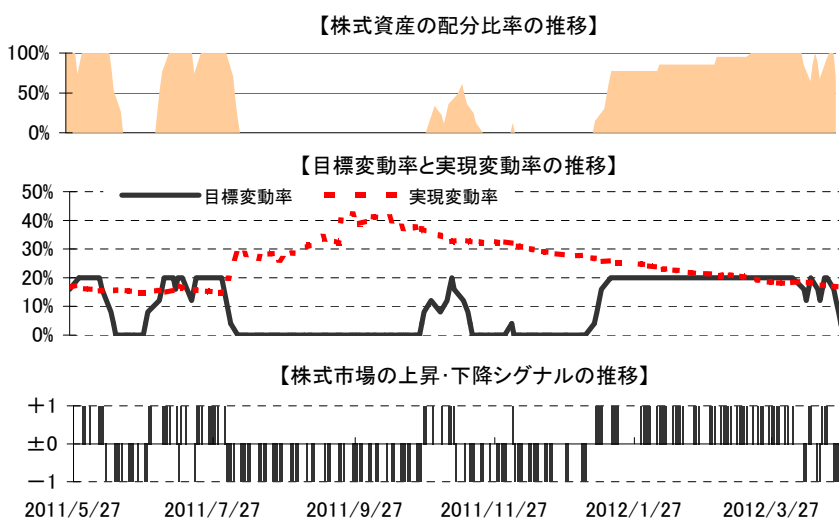
【運用方針】

当ファンドは、スワップ取引等を活用してファンドの価格変動率を一定水準以下へ抑えながら、実質的に株式資産（新興国株式）と短期金利資産への投資配分比率を自動的に見直す運用を行い、中長期的観点に立った信託財産の成長を目指すことを目的とします。



●基準価格(100口当り)	77.03円
●純資産総額	17.6億円
●株式資産の配分比率	71.22%
●設定日	2011/5/27

日付	騰落率
1か月 (12/3/30)	-1.98%
3か月 (12/1/31)	-0.82%
6か月 (11/10/31)	-2.37%
1年 -	-
設定来 (11/5/27)	-22.97%

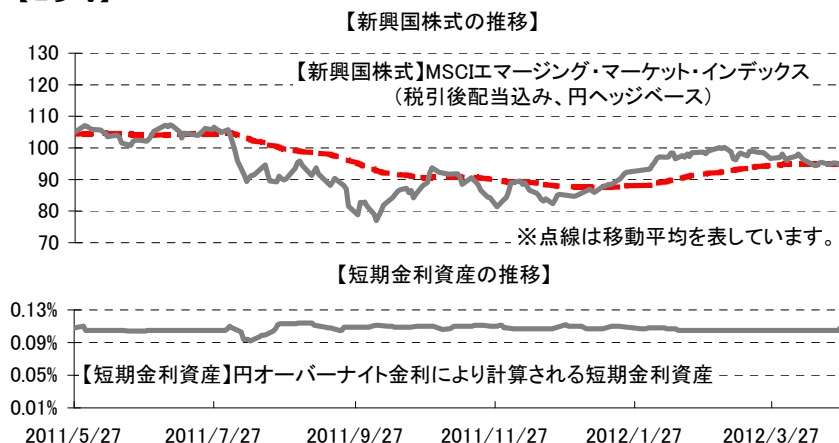


【株式資産の配分比率】は0%から100%の範囲で変動します。配分比率は目標変動率÷実現変動率×100で計算されます。(直近の配分比率と比較して±10%超変動しない場合は変更されません。また、目標変動率が実現変動率を上回った場合、配分比率は100%となります。なお、配分比率を計算してから実際に適用されるまでには3営業日かかります。)

【目標変動率】は20%から0%の範囲で計算日までの株式資産の移動平均値と計算日における株式資産の当日値とを比較して日々計算されます。(変更幅は4%単位)
 【実現変動率】は計算日までの株式資産の移動平均から計算される価格変動率として日々計算されます。(目標変動率および実現変動率における移動平均は計算日に近い値に高い荷重を掛ける指数移動平均を用います。)

【株式市場の上昇・下降シグナル】は移動平均から判断して、株式市場が+1の場合は上昇、-1の場合は下降傾向にあることを表しています。(あくまでも指標ですので実際の株式市場の値動きと異なることがあります。)

【ご参考】



【主な新興国株式市場の月間騰落率】

アジア	中国	3.5%	中東・アフリカ	コロンビア	6.0%
	韓国	0.1%		ペルー	0.8%
	台湾	-4.2%		南アフリカ	0.3%
	インド	-4.7%		トルコ	-3.7%
	マレーシア	-1.1%	欧州	エジプト	-1.4%
	インドネシア	-0.9%		モロッコ	-8.2%
	タイ	2.6%		ロシア	-3.1%
	フィリピン	2.7%		ポーランド	-3.1%
中南米	ブラジル	-7.0%		ハンガリー	0.6%
	メキシコ	-0.9%		チェコ	-5.7%
	チリ	-1.8%		指数全体	-1.5%

4月のMSCIエマージング株式ドル建て指数は下落しました。欧州や中国の製造業活動縮小を示す統計や米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが予想を下回ったことや、世界経済の成長鈍化がブラジルの輸出を損なうとの懸念が広がりなどして、新興国市場は下落しました。ARC戦略のエマージング株式エクスポージャーは4月平均で89%でした。その結果ファンドは1.98%の下落となりました。

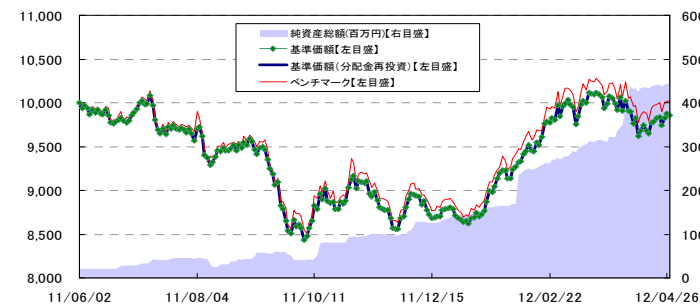
■J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツは、この書面に含まれる情報について一切の責任を負いません。したがって、J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツおよびその他のJ.P.モルガングループ各社は、いかなる説明や保証も行わずに、また、この書面の正確性または完全性等についていかなる責任も負いません。いかなる者もJ.P.モルガン・マンサール・インベストメンツを代表して発言することは認められておりません。J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツおよびその他のJ.P.モルガングループ各社は、この書面のいかなる表現および本商品のいかなる勧誘にも責任を負いません。

運用：J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ 新興国債券ファンドVA(適格機関投資家限定)

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日前営業日を10,000として指数化しています。
 ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.735%(税抜 0.70%))控除後の値です。
 ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
 ・ベンチマークは、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)です。JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエンタリング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエンタリング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)とは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。

◆ファンド現況

	2012/4/27	前月末	前月末比
基準価額	9,855円	9,913円	-58円
純資産総額(百万円)	443	336	+107

	基準価額	日付
設定来高値	10,111円	2012/3/14
設定来安値	8,437円	2011/10/4

◆分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2012/1/26	-	-	-	-	-	-
分配金	0円	-	-	-	-	-	0円

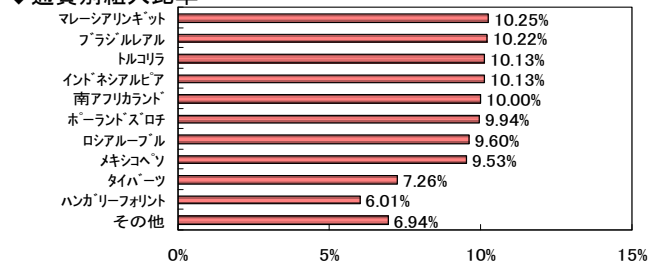
・1万円当たりの税引前分配金実績です。

◆利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	6.24%	デュレーション	4.56年
直接利回り	6.32%	平均残存年数	6.47年

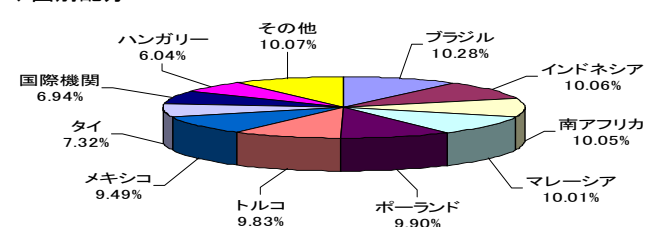
・数値は、債券現物部分について計算しています。

◆通貨別組入比率



・比率は、[外貨建て純資産-為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

◆国別配分



・比率は現物債券評価額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

◆ファンドの特色

- ①新興国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、新興国の現地通貨建ての公社債に直接投資することがあります。
- ②新興国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の現地通貨建ての公社債に実質的な投資を行い、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)に連動する投資成果をめざして運用を行います。
- ③マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。
- ④対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の実質投資比率が100%を超える場合があります。
- ⑤実質的な組入外貨建資産については、原則として、為替ヘッジを行いません。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	98.96%	99.07%	-0.10%
内 現物	98.96%	99.07%	-0.10%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.59%	7.83%	8.06%	-	-	-1.45%
ベンチマーク	-0.16%	8.48%	7.06%	-	-	0.23%
差	-0.43%	-0.64%	1.00%	-	-	-1.68%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
 また、ファンドの騰落率と実際の投資利回りとは異なります。
 ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1～3年	25.65%
3～7年	36.90%
7～10年	18.49%
10年以上	17.92%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 132 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	7.5 INTL BK(GL) 170302	国際機関債	7.500%	2017/3/2	国際機関	4.61%
2	12 COLOMBIA (GL) 151022	国債	12.000%	2015/10/22	コロンビア	3.27%
3	7.85 RUSSIA (GL) 180310	国債	7.850%	2018/3/10	ロシア	2.73%
4	4.875 INTL BK(GL) 130916	国際機関債	4.875%	2013/9/16	国際機関	2.25%
5	BRAZIL-LTN 130701	国債	0.000%	2013/7/1	ブラジル	2.19%
6	10(IN)BRAZIL NTN-F170101	国債	10.000%	2017/1/1	ブラジル	2.06%
7	3.875 THAILAND 190613	国債	3.875%	2019/6/13	タイ	1.95%
8	11 TURKEY GOVT 140806	国債	11.000%	2014/8/6	トルコ	1.81%
9	10.5 SOUTH AFRICA 261221	国債	10.500%	2026/12/21	南アフリカ	1.79%
10	4.378MALAYSIA GOVT 191129	国債	4.378%	2019/11/29	マレーシア	1.46%

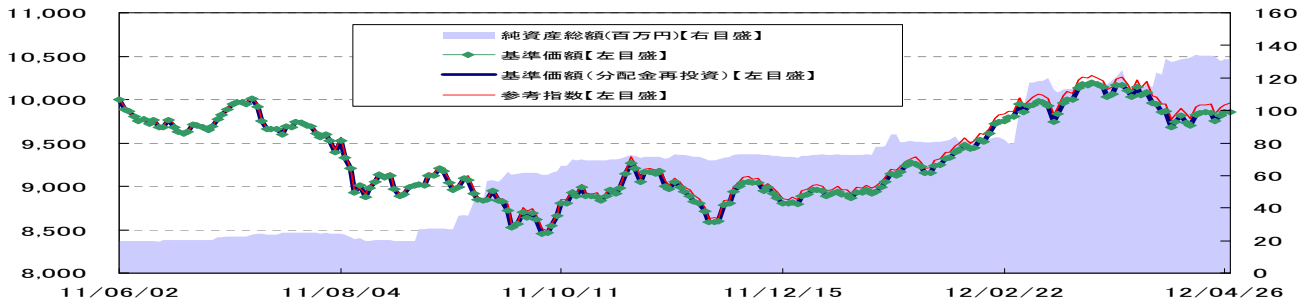
・比率は純資産総額に対する割合です。

運用：三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

◆設定来の運用実績



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)、参考指数は設定日前営業日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.63%(税抜0.60%))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数はNOMURA-BPI総合インデックス15%、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)10%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(税引き前配当込み、円換算ベース)30%、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバースファイド(円換算ベース)10%およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引き前配当込み、円換算ベース)10%で組み合わせた合成指数です。

◆ファンド現況

	2012/4/27	前月末	前月末比
基準価額	9,859円	10,029円	-170円
純資産総額(百万円)	131	114	+17

◆資産構成

	標準 資産配分	ファンドの 資産構成
国内株式	10.00%	9.92%
国内債券	15.00%	13.89%
外国株式	30.00%	30.16%
外国債券	25.00%	24.87%
新興国株式	10.00%	9.92%
新興国債券	10.00%	9.91%
短期金融資産	0.00%	1.33%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は当ファンドに組み入れている実質的な資産の比率(純資産総額比)。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融商品」の値がマイナスで表示されることがあります。
- (注)投資信託証券(REITを含む)の組み入れがある場合、株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-1.70%	7.64%	6.32%	-	-	-1.41%
参考指数	-1.39%	8.09%	6.55%	-	-	-0.45%
差	-0.31%	-0.45%	-0.23%	-	-	-0.96%

- ・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
- また、ファンドの騰落率と実際の投資利回りとは異なります。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2012/1/26	-	-	-	-	-	-
分配金	0円	-	-	-	-	-	0円

- ・1万口当たりの税引き前分配金実績です。

◆ファンドの特色

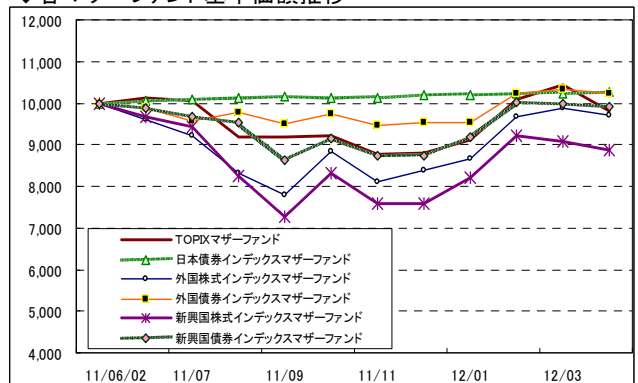
①日本債券インデックスマザーファンド受益証券、TOPIXマザーファンド受益証券、外国債券インデックスマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、新興国債券インデックスマザーファンド受益証券および新興国株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を含む先進国および新興国の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

②日本債券インデックスマザーファンド受益証券15%、TOPIXマザーファンド受益証券10%、外国債券インデックスマザーファンド受益証券25%、外国株式インデックスマザーファンド受益証券30%、新興国債券インデックスマザーファンド受益証券10%および新興国株式インデックスマザーファンド受益証券10%を標準資産配分とし、これを維持します。

③各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1ヵ月に1回程度リバランスを行い、これを修正します。

④実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

◆各マザーファンド基準価額推移



- ・グラフは三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

参考指数について

◎参考指数は、NOMURA－BPI総合インデックス15%、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)10%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(税引き前配当込み、円換算ベース)30%、JPモルガンGBI－EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)10%およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引き前配当込み、円換算ベース)10%で組み合わせた合成指数です。

●NOMURA－BPI総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA－BPI総合インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

●東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国株全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の算出もしくは公表の方法の変更、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の算出もしくは公表の停止または東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●シティグループ世界国債インデックス(除く日本)とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。

●MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(税引き前配当込み、円換算ベース)は、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(税引き前配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)はMSCI Inc.の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc.のサービスマークです。

●JPモルガンGBI－EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。JPモルガンGBI－EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)とは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJPモルガンGBI－EMグローバル・ダイバーシファイド(ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。

●MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引き前配当込み、円換算ベース)は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引き前配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスはMSCI Inc.の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc.のサービスマークです。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

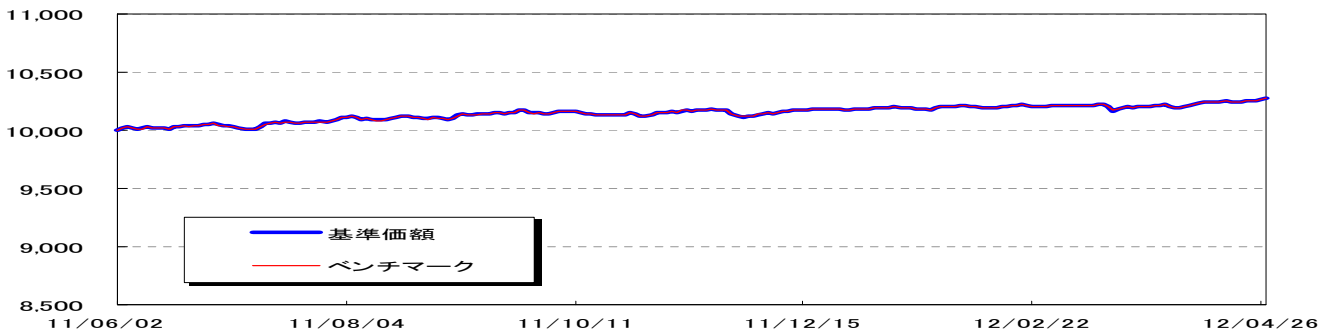
運用：三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

各マザーファンドの運用状況 日本債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、NOMURA-BPI総合インデックスです。NOMURA-BPI総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI総合インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	99.21%	99.94%	-0.73%
内 現物	99.21%	99.94%	-0.73%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.45年	7.97年
修正デュレーション	7.09年	7.09年
複利利回り	0.69%	0.69%

・数値は、修正デュレーションを除き債券現物部分について計算しています。

◆公社債種別構成比

種別	比率
国債	75.81%
政保債	4.15%
地方債	7.29%
金融債	1.29%
事業債	8.26%
円建外債	0.74%
MBS	1.46%
ABS	0.20%
その他	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1～3年	23.50%
3～7年	32.95%
7～10年	17.21%
10年以上	25.55%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.53%	0.69%	1.50%	-	-	2.74%
ベンチマーク	0.52%	0.69%	1.49%	-	-	2.73%
差	0.01%	0.00%	0.01%	-	-	0.00%

・騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を起点として計算しています。

◆公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 678 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第253回利付国債(10年)	国債	1.600%	2013/9/20	3.39%
2	第256回利付国債(10年)	国債	1.400%	2013/12/20	3.21%
3	第259回利付国債(10年)	国債	1.500%	2014/3/20	3.20%
4	第284回利付国債(10年)	国債	1.700%	2016/12/20	2.33%
5	第283回利付国債(10年)	国債	1.800%	2016/9/20	2.11%
6	第72回利付国債(5年)	国債	1.500%	2013/6/20	1.99%
7	第270回利付国債(10年)	国債	1.300%	2015/6/20	1.90%
8	第276回利付国債(10年)	国債	1.600%	2015/12/20	1.83%
9	第268回利付国債(10年)	国債	1.500%	2015/3/20	1.83%
10	第281回利付国債(10年)	国債	2.000%	2016/6/20	1.82%

・比率は純資産総額に対する割合です。

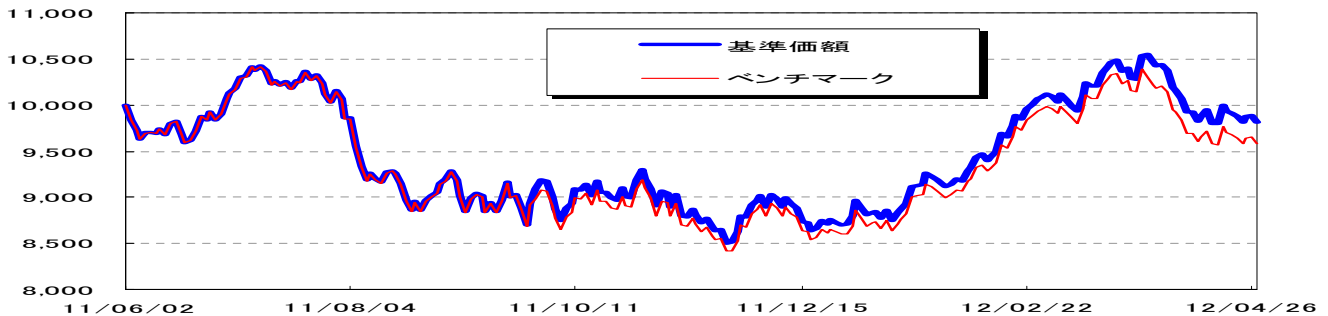
運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

各マザーファンドの運用状況 TOPIXマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)です。東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国株全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	100.01%	99.51%	0.50%
内 現物	97.21%	97.49%	-0.29%
内 先物	2.80%	2.02%	0.79%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-5.87%	7.65%	6.62%	-	-	-1.89%
ベンチマーク	-5.86%	6.49%	5.26%	-	-	-4.19%
差	-0.00%	1.16%	1.35%	-	-	2.30%

・騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を起点として計算しています。

◆株式組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	13.56%	13.57%
2	輸送用機器	10.71%	10.71%
3	銀行業	9.51%	9.50%
4	情報・通信業	6.27%	6.27%
5	化学	5.95%	5.95%
6	卸売業	5.59%	5.59%
7	機械	5.18%	5.17%
8	医薬品	4.78%	4.78%
9	小売業	4.32%	4.32%
10	陸運業	3.90%	3.90%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1668 銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.79%	3.90%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.56%	2.63%
3	ホンダ	2.16%	2.23%
4	キヤノン	2.02%	2.08%
5	三井住友フィナンシャルグループ	1.71%	1.76%
6	日本電信電話	1.46%	1.50%
7	みずほフィナンシャルグループ	1.43%	1.47%
8	ファナック	1.25%	1.29%
9	武田薬品工業	1.21%	1.25%
10	三菱商事	1.11%	1.14%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

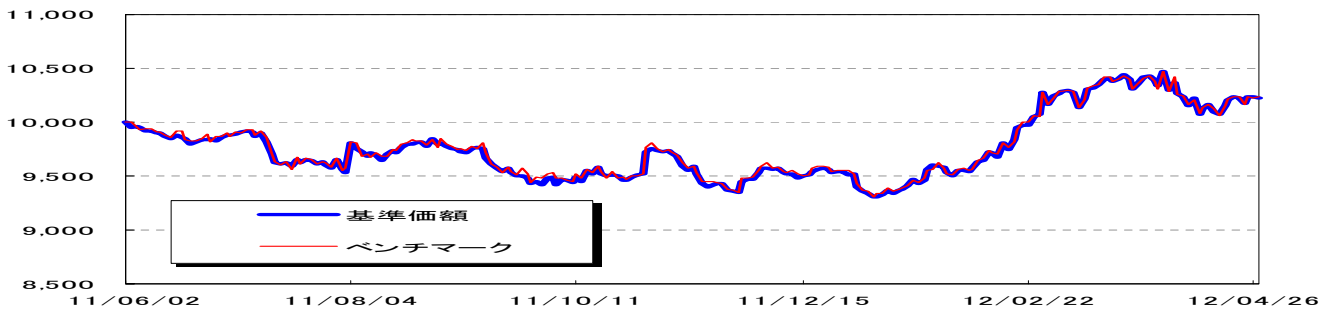
運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

各マザーファンドの運用状況 外国債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)です。シティグループ世界国債インデックス(除く日本)とは、シティグループ・グローバル・マーケット・リンクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.60%	99.81%	-0.20%
内 現物	99.60%	99.81%	-0.20%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	7.92年	7.93年
修正デュレーション	6.09年	6.15年
複利利回り	1.96%	1.93%

・数値は、債券現物部分について計算しています。

◆公社債通貨別構成比

	通貨	比率
1	米ドル	41.17%
2	ユーロ	41.04%
3	英ポンド	8.07%
4	カナダドル	2.92%
5	オーストラリアドル	1.53%
	その他	4.87%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	1.23%
1～3年	28.68%
3～7年	31.73%
7～10年	16.38%
10年以上	21.59%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-1.13%	7.22%	5.15%	-	-	2.23%
ベンチマーク	-0.70%	7.50%	4.86%	-	-	2.36%
差	-0.43%	-0.27%	0.29%	-	-	-0.14%

・騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を表示しています。
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を起点として計算しています。

◆公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 610銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	3.625 T-NOTE 200215	国債	3.625%	2020/2/15	アメリカ	0.57%
2	2.625 T-NOTE 200815	国債	2.625%	2020/8/15	アメリカ	0.46%
3	2 T-NOTE 220215	国債	2.000%	2022/2/15	アメリカ	0.46%
4	3.5 T-NOTE 200515	国債	3.500%	2020/5/15	アメリカ	0.42%
5	3.125 T-NOTE 210515	国債	3.125%	2021/5/15	アメリカ	0.40%
6	3.625 T-NOTE 210215	国債	3.625%	2021/2/15	アメリカ	0.40%
7	4.25 T-BOND 401115	国債	4.250%	2040/11/15	アメリカ	0.39%
8	4.375 T-BOND 400515	国債	4.375%	2040/5/15	アメリカ	0.38%
9	3.125 T-NOTE 190515	国債	3.125%	2019/5/15	アメリカ	0.38%
10	4.625 T-BOND 400215	国債	4.625%	2040/2/15	アメリカ	0.38%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

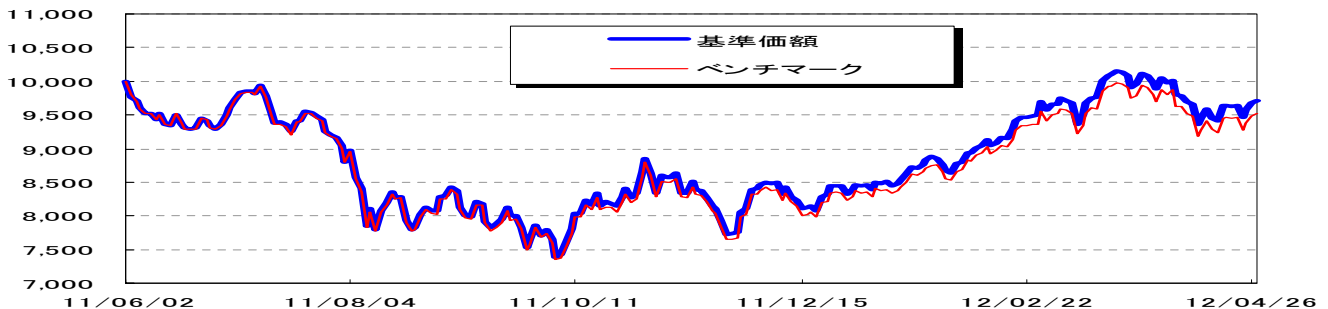
運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

各マザーファンドの運用状況 外国株式インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)です。MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要国で構成されています。MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)は、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。
 また、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)はMSCI Inc.の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc.のサービスマークです。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	99.93%	99.29%	0.64%
内 現物	97.67%	97.22%	0.45%
内 先物	2.25%	2.07%	0.18%

・比率は純資産総額に対する割合です。

(注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-1.78%	11.91%	9.73%	-	-	-2.94%
ベンチマーク	-1.80%	11.29%	8.23%	-	-	-4.84%
差	0.02%	0.62%	1.51%	-	-	1.90%

・騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

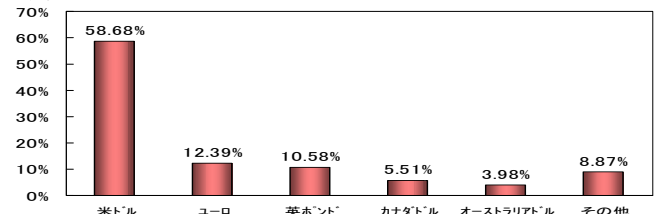
・設定来の騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を起点として計算しています。

◆株式国別配分上位

	国名	比率
1	アメリカ	58.69%
2	イギリス	10.58%
3	カナダ	5.52%
4	オーストラリア	4.00%
5	フランス	3.99%
	その他	17.21%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆通貨配分



・比率は、[外貨建て純資産-為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

◆株式組入上位10業種

	業種	比率
1	エネルギー	11.92%
2	医薬品・バイオテクノ・ライフ	7.85%
3	資本財	7.46%
4	銀行	7.32%
5	素材	7.15%
6	食品・飲料・タバコ	7.09%
7	ソフトウェア・サービス	6.13%
8	テクノロジー・ハードウェア・機器	5.15%
9	各種金融	4.63%
10	保険	4.04%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1251 銘柄)

	銘柄	国名	業種	比率
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア・機器	2.47%
2	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.80%
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.06%
4	INTL BUSINESS MACHINES CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.06%
5	CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	0.93%
6	GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.90%
7	NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.88%
8	AT&T INC	アメリカ	電気通信サービス	0.84%
9	PROCTER & GAMBLE CO/THE	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.80%
10	PFIZER INC	アメリカ	医薬品・バイオテクノ・ライフ	0.77%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

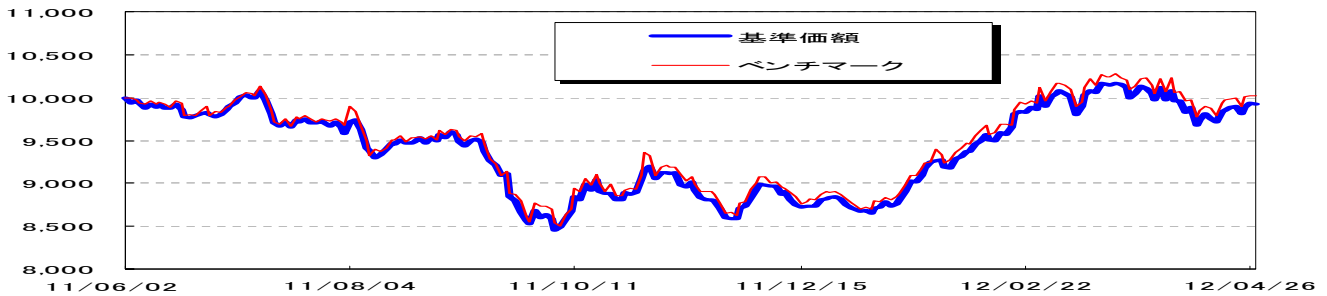
運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

各マザーファンドの運用状況 新興国債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)です。JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)とは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	98.97%	99.07%	-0.10%
内 現物	98.97%	99.07%	-0.10%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

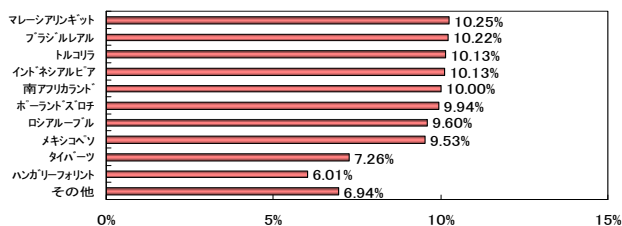
・比率は純資産総額に対する割合です。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	6.47年	6.68年
修正デュレーション	4.56年	4.59年
複利利回り	6.24%	6.30%

・数値は、債券現物部分について計算しています。

◆通貨別組入比率



・比率は、[外貨建て純資産-為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

◆公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1～3年	25.65%
3～7年	36.90%
7～10年	18.49%
10年以上	17.93%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.53%	8.02%	8.45%	-	-	-0.80%
ベンチマーク	-0.16%	8.48%	7.06%	-	-	0.23%
差	-0.37%	-0.46%	1.39%	-	-	-1.03%

・騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を起点として計算しています。

◆公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 132 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	7.5 INTL BK(GL) 170302	国際機関債	7.500%	2017/3/2	国際機関	4.61%
2	12 COLOMBIA (GL) 151022	国債	12.000%	2015/10/22	コロンビア	3.27%
3	7.85 RUSSIA (GL) 180310	国債	7.850%	2018/3/10	ロシア	2.73%
4	4.875 INTL BK(GL) 130916	国際機関債	4.875%	2013/9/16	国際機関	2.25%
5	BRAZIL-LTN 130701	国債	0.000%	2013/7/1	ブラジル	2.19%
6	10(N)BRAZIL NTN-F170101	国債	10.000%	2017/1/1	ブラジル	2.06%
7	3.875 THAILAND 190613	国債	3.875%	2019/6/13	タイ	1.95%
8	11 TURKEY GOVT 140806	国債	11.000%	2014/8/6	トルコ	1.81%
9	10.5 SOUTH AFRICA 261221	国債	10.500%	2026/12/21	南アフリカ	1.79%
10	4.378MALAYSIA GOVT 191129	国債	4.378%	2019/11/29	マレーシア	1.46%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

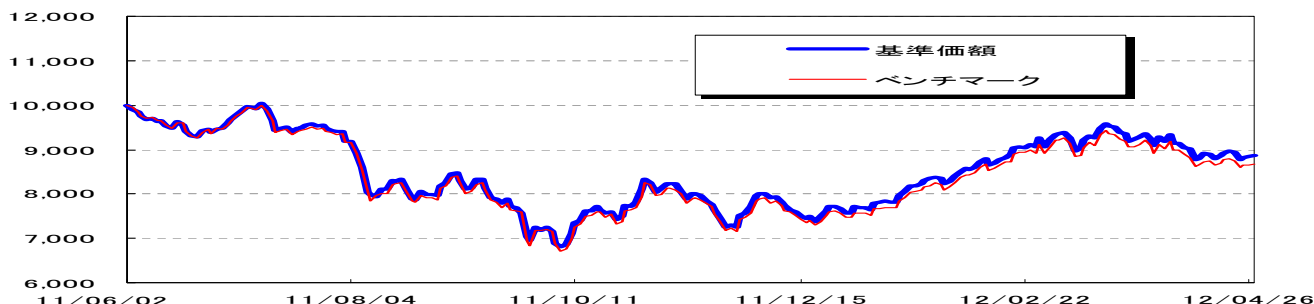
運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

各マザーファンドの運用状況 新興国株式インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)です。MSCI エマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCI エマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスはMSCI Inc.の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc.のサービスマークです。

◆資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	99.95%	99.70%	0.25%
内 現物	95.86%	97.05%	-1.19%
内 先物	4.09%	2.65%	1.44%

・比率は純資産総額に対する割合です。

(注)投資信託証券(REITを含む)の組み入れがある場合、株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-2.50%	7.88%	6.54%	-	-	-11.35%
ベンチマーク	-2.81%	7.33%	5.03%	-	-	-13.29%
差	0.31%	0.55%	1.51%	-	-	1.94%

・騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ グローバル型バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)の設定日(2011年6月2日)の前営業日を起点として計算しています。

◆株式国別配分上位

	国名	比率
1	韓国	15.30%
2	ブラジル	14.30%
3	台湾	10.65%
4	中国	9.68%
5	南アフリカ	7.79%
	その他	42.29%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

・国名は、投資対象銘柄の法人登録国を表しています。

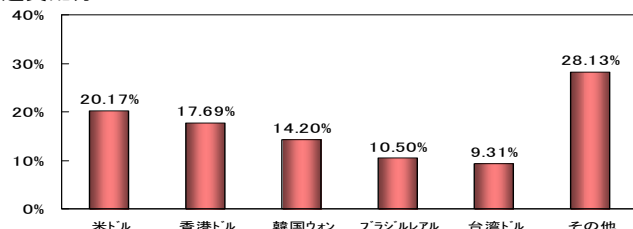
・ETF(上場投資信託)は参照インデックスに準じて分類しています。

◆株式組入上位10業種

	業種	比率
1	銀行	16.94%
2	エネルギー	13.61%
3	素材	12.58%
4	電気通信サービス	8.06%
5	半導体・半導体製造装置	7.43%
6	食品・飲料・タバコ	5.24%
7	資本財	4.92%
8	自動車・自動車部品	3.83%
9	テクノロジー・ハードウェア・機器	3.73%
10	公益事業	3.69%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆通貨配分



・比率は、[外貨建て純資産-為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 688 銘柄)

	銘柄	国名	業種	比率
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	半導体・半導体製造装置	3.33%
2	CHINA MOBILE LTD	香港	電気通信サービス	1.74%
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	半導体・半導体製造装置	1.64%
4	GAZPROM OAO-SPON ADR	ロシア	エネルギー	1.57%
5	AMERICA MOVIL SAB DE C-SER L	メキシコ	電気通信サービス	1.21%
6	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	中国	銀行	1.19%
7	IND & COMM BK OF CHINA-H	中国	銀行	1.09%
8	CNOOC LTD	香港	エネルギー	0.98%
9	PETROLEO BRASILEIRO S.A-ADR	ブラジル	エネルギー	0.97%
10	HYUNDAI MOTOR CO	韓国	自動車・自動車部品	0.95%

・比率は純資産総額に対する割合です。

・国名は、投資対象銘柄の法人登録国を表しています。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

運用:三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

【組入投資信託の運用概況】

2012年4月27日現在

GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド(円ヘッジコース)VA<適格機関投資家限定>

ファンドの特色

- ①当ファンドは、投資信託証券を通じて、主として日本を除くアジアの企業が発行する米ドル建てハイ・イールド債券に投資します。
 * 組入れ投資信託証券では、米ドル建て以外の資産に投資することがあります。米ドル建て以外の外貨建資産に投資を行った場合は、原則として対米ドルで為替ヘッジを行います。
 ②外貨建資産については、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

運用実績

設定来の実績（設定日：2012年1月17日）

基準価額 10,820円 純資産総額 2,006.6百万円

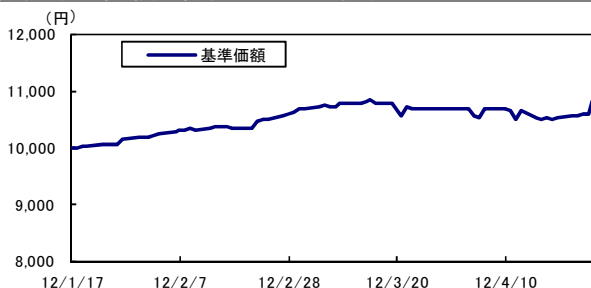
信託設定日 2012年1月17日 信託期間 2021年10月25日まで
 決算日 毎年10月25日（ただし、休業日の場合は翌営業日。）

期間別騰落率

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.27%	6.15%	—	—	—	8.20%

分配金の推移(1万口当たり、税引前)

決算期	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	設定来累計
決算月	2012/10	2013/10	2014/10	2015/10	2016/10	—
分配金	—	—	—	—	—	—



※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。当ファンドの信託報酬は純資産総額に対して年率0.9345%（税込）であり、上記の基準価額は信託報酬控除後のものです。分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

<組入れファンド> ゴールドマン・サックス・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・FX・サブ・トラストの実績

◆ポートフォリオの資産構成

アジア・ハイ・イールド債券等	92.5%
現金等	7.5%

◆ポートフォリオの状況

組入銘柄数	98銘柄
デュレーション*1	4.01年
最終平均利回り*1	8.14%
平均格付け*1	BB-格

◆国別比率

国名	比率
中国	32.3%
インドネシア	20.2%
香港	14.6%
フィリピン	7.8%
インド	6.7%
シンガポール	2.2%
ペネズエラ	1.8%
ロシア	1.5%
オランダ	1.3%
スリランカ	1.1%
ノルウェー	1.0%
韓国	0.7%
タイ	0.5%
マレーシア	0.3%
モンゴル	0.3%
アラブ首長国連邦	0.2%
現金等	7.5%

◆格付*2別比率

格付け	比率
AA	0.1%
A	4.5%
BBB	10.4%
BB	32.3%
B	28.0%
CCC	0.7%
NA	16.6%
現金等	7.5%

◆業種(セクター)*3比率

業種(セクター)	比率	業種(セクター)	比率
不動産	20.8%	基礎資材	6.7%
エネルギー	16.1%	商工業	5.5%
多角経営	9.8%	消費(非景気循環型)	3.8%
公益事業	9.7%	消費(景気循環型)	3.0%
金融業	9.5%	現金等	7.5%
通信	7.7%	—	—

◆組入れ上位銘柄

	銘柄名	国名	クーポン	償還日	業種(セクター)*3	格付け*2	比率
1	COUNTRY GARDEN HOLDINGS	中国	11.1250%	2018/2/23	不動産	BB-	3.1%
2	FRANSHION DEVELOPMENT	中国	6.7500%	2021/4/15	不動産	BB	3.0%
3	BERAU CAPITAL RESOURCES	インドネシア	12.5000%	2015/7/8	エネルギー	B+	2.9%
4	LISTRINDO CAPITAL	インドネシア	6.9500%	2019/2/21	公益事業	BB-	2.8%
5	ROYAL CAPITAL	フィリピン	8.3750%	2049/12/31	消費(非景気循環型)	NA	2.7%
6	EVERGRANDE REAL ESTATE GROUP	中国	13.0000%	2015/1/27	不動産	B	2.7%
7	VEDANTA RESOURCES	インド	8.2500%	2021/6/7	基礎資材	BB-	2.6%
8	INDOSAT PALAPA	インドネシア	7.3750%	2020/7/29	通信	BB	2.3%
9	NOBLE GROUP	香港	6.7500%	2020/1/29	多角経営	BBB-	2.2%
10	PT ADARO INDONESIA	インドネシア	7.6250%	2019/10/22	エネルギー	BB+	2.0%

*1 現金等を含みます。 *2 格付けは、スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズおよびフィッチ・レーティングスのいずれかの格付機関の低い方の格付けを使用しています。

*3 セクターは、Bloombergのセクター分類を使用しています。

※最終平均利回りとは、ポートフォリオに組み入れられているすべての債券が、デフォルト（債務不履行）等することなく償還日において償還されると仮定して計算された年平均の利回りです。

上記は基準日時点におけるデータであり、将来の成果を保証するものではなく、市場動向等により変動します。また、ポートフォリオの内容は市場動向等を勘案して随時変更されます。

運用コメント

<アジア・ハイ・イールド市場>

4月のアジア・ハイ・イールド債券市場は堅調な展開となり、スプレッド（上乗せ金利）は縮小しました。月前半、欧州で債務問題が再燃したこと、米国の経済指標が軟化したことなどが悪材料となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調な展開となりましたが、月後半には持ち直しました。インドネシアの海運大手ベルリアン・ラジュ・タンカーと中国の植林会社シノ・フォレストがデフォルト（債務不履行）を理由に月末時点でインデックスから外されたことを受け、月末にかけてスプレッドが大幅に縮小したことが背景です。セクター別では、中国のダブルB格の不動産セクターが堅調となる一方、経済成長の鈍化懸念などを背景にインドネシアのハイ・イールド債券と中国の商工業セクターが軟調な展開となりました。また、4月のアジア・ハイ・イールド債券の発行市場は勢いが鈍化しました。調達した資金は引き続き主に借り換えに充てられています。

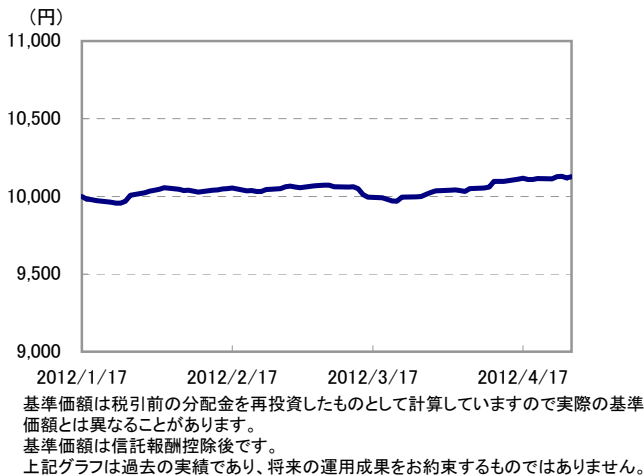
■本資料は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■本資料に記載された過去の運用実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

運用：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

TMAニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)VA(適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移(税引前分配金再投資)



◆基準価額・純資産総額

基準価額	10,126円
純資産総額	648百万円
設定日	2012年1月17日
決算日	原則 5月20日
信託期間	無期限

◆ファンドの特色

- 主として「東京海上・ニッポン世界債券マザーファンド」受益証券を通じて、日系発行体(日本企業もしくはその子会社、日本の政府機関など)が世界で発行する外貨建ての債券などに投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。
- 原則として、発行体(母体企業の格付けを含みます。)がA格相当以上※の外貨建ての債券などを投資対象とします。
※Moody's社、S&P社、R&I社、JCR社、Fitch社(2011年9月現在)のいずれかからA格相当以上の格付けを取得しているもの
- 北米通貨圏と欧州通貨圏、オセアニア通貨圏の外貨建債券に投資を行います。
- 原則として、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ります。

◆騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月 (2012/3/30)	3ヵ月 (2012/1/31)	6ヵ月 (2011/10/31)	1年 (2011/4/28)	設定来 (2012/1/17)
ファンド	+0.90%	+0.93%	-	-	+1.26%

騰落率は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の投資家利回りとは異なる場合があります。

◆1万口当たり分配金情報(税引前)

基準日現在、分配実績はありません。

分配金額は、収益配分方針に基づいて委託会社が決定します。分配対象額が少額の場合などには、分配を行わない場合があります。

主要な資産の状況

当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行っており、マザーファンドの資産の状況を記載しています。

◆資産構成

資産	比率
外国債券	99.0%
短期金融資産など	1.0%
合計	100.0%

純資産総額	25,249百万円
-------	-----------

※短期金融資産などは、組入保有証券以外のものです。
※比率は純資産総額に占める割合です。

◆保有債券の属性情報

平均残存期間(年)	6.45
平均修正デュレーション(年)	4.96
平均クーポン(%)	3.84
平均利回り(複利、%)	2.76
平均利回り(直利、%)	3.63
平均格付	A

※保有債券の時価評価額を基に計算しています。
※途中償還などを考慮して計算しています。
※平均格付は、格付毎に点数化(例えばAAA格は6、AA格は5など)し、加重平均した結果を切り捨てて表示しており、当ファンドの格付ではありません。

◆保有債券の通貨別比率

地域	通貨名	比率
北米	米ドル	81.1%
	カナダ・ドル	0.0%
欧州	英ポンド	0.0%
	ユーロ	16.2%
	その他	0.0%
オセアニア	オーストラリア・ドル	1.7%
	ニュージーランド・ドル	0.0%

※比率は純資産総額に占める割合です。

◆格付別構成比率

格付	比率
AAA格	2.0%
AA格	69.8%
A格	28.2%
BBB格以下	0.0%
無格付	0.0%

※比率は保有債券の時価総額に占める割合です。

◆組入上位10銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日	通貨	格付	比率	
1	地方公共団体金融機構	JPN FIN MUNI ENT	5.000%	2017/5/16	USD	AA	6.0%
2	国際協力銀行	JAPAN FIN CORP	2.125%	2019/2/7	USD	AA	5.5%
3	三菱商事	MITSUBISHI CORP	2.750%	2015/9/16	USD	AA	5.0%
4	みずほコーポレート銀行	MIZUHO CORP BANK	2.550%	2017/3/17	USD	A	4.5%
5	三菱商事	MITSUBISHI CORP	2.250%	2016/9/14	USD	AA	4.1%
6	富国生命保険	FUKOKU MUTUAL	4.500%	2025/9/28	EUR	A	4.1%
7	第一生命保険	DAI-ICHI MUTUAL	7.250%	2021/7/25	USD	A	3.7%
8	りそな銀行	RESONA BANK	4.125%	2012/9/27	EUR	A	3.4%
9	日本政策投資銀行	DEV BANK JAPAN	5.125%	2017/2/1	USD	AA	3.4%
10	地方公共団体金融機構	JPN FIN ORG MUNI	4.000%	2021/1/13	USD	AA	3.3%

※比率は純資産総額に占める割合です。

組入銘柄数 50

(注)格付けは「ファンドの特色」に記載している格付機関のうち、原則として、個別債券格付け、母体企業格付けの中から上位の格付けを集計、記載しています。

ただし、個別債券格付けと母体企業格付けがA格以上に該当しない銘柄については、発行体格付けを含めて集計、記載しています。

そのため、個別債券格付けはBBB格以下となることがあります。+-等の符号は省略して表示しています。

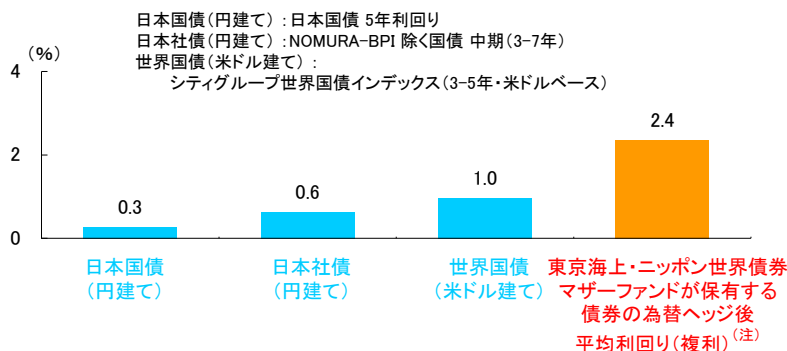
■当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務付けられた資料ではありません。■当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。■掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

設定・運用:東京海上アセットマネジメント投信

URL <http://www.tokiomarineam.co.jp/>

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供されるものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

世界の国債・社債と保有債券の利回り比較



《ご参考》為替ヘッジについて

◆為替ヘッジとは

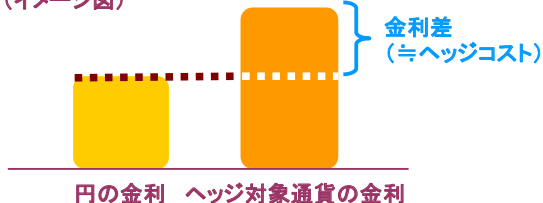
外貨建資産を組み入れた際に、為替変動リスクを低減するために用いられる手法です。一般的に、円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、これらの金利差相当分のヘッジコストがかかります。

《ヘッジコスト》

為替ヘッジを行う際にかかる費用(コスト)を指します。

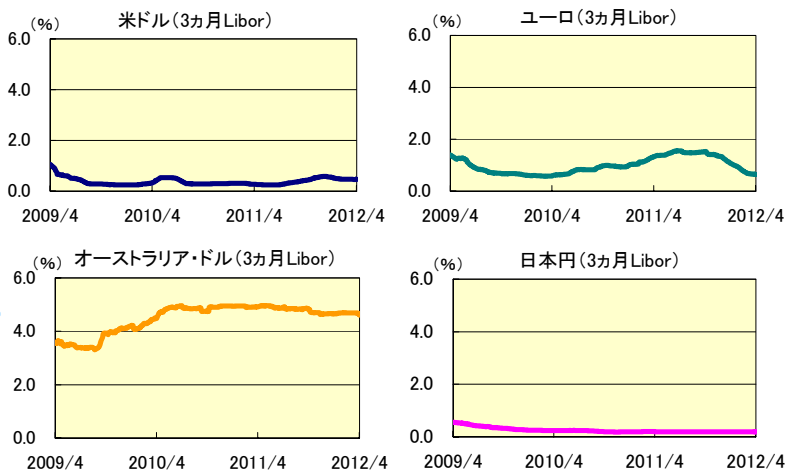
＜ヘッジコストが発生する場合＞
円の金利＜ヘッジ対象通貨の金利

(イメージ図)



◆主要通貨短期金利の推移(過去3年) 出所: Thomson Datastream

※一般的に、日本円と海外通貨の短期金利(3ヵ月Libor)の水準が、ヘッジコストを計算する際の目安となります。当ファンドにおける実際のヘッジコストとは異なります。



※上記は過去の実績であり、将来の動向などを示唆・保証するものではありません。

ファンドマネージャーコメント

市場動向と運用状況

(金利動向)

米国中期債利回りは、前月から低下(債券価格は上昇)して月を終えました。月初から、米国雇用統計が事前予想を下回ったことなどを背景に、利回りは低下しました。その後、スペインの財政赤字拡大に対する懸念などを背景にリスク回避姿勢が強まったことから利回りの上昇が抑制され、米国中期債利回りは前月から低下した水準で月を終えました。

ドイツ中期債利回りは、前月から低下して月を終えました。スペインに対する財政赤字削減目標の未達懸念や、欧州各国の経済指標が悪化し景気後退が懸念されたことなどからリスク回避姿勢が強まり、前月から低下して月を終えました。

オーストラリア中期債利回り、ニュージーランド中期債利回りはいずれも前月から低下した水準で月を終えました。

(スプレッド動向)

グローバルの社債スプレッド(社債と国債の利回り格差)は、前月から小幅に拡大して月を終えました。

スペインの財政に対する懸念や米国雇用統計が事前予想を下回ったことなどを背景にリスク回避姿勢が強まり、社債スプレッドは小幅に拡大しました。日系企業の外貨建社債スプレッドについても、同様におおむね前月から小幅に拡大して月を終えています。

(ヘッジコスト動向)

ヘッジコストを算出する上での目安となる各通貨の3ヵ月Liborは、ユーロ建て、オーストラリア・ドル建ては前月から低下、米ドル建ては前月からほぼ横ばいの水準で月を終えました。

ポートフォリオの平均残存年数は6.5年程度、日系外貨建債券の組入比率は90%超となっています。

■当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務付けられた資料ではありません。■当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。■掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

設定・運用: 東京海上アセットマネジメント投信

URL <http://www.tokiomarineam.co.jp/>

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

【組入投資信託の運用概況】

2012年04月27日現在

三菱 MRF(マネー・リザーブ・ファンド)

◆ファンド概況

	2012/04/27
基準価額	10,000円
純資産総額(百万円)	36,186
設定日	2000年6月5日
信託期間	無期限
決算日	毎日
信託報酬	年1%以内 (4/27現在) 年 0.025%

・決算日の基準価額が1口当たり1円を下回っている場合には、追加設定は行いません。

◆ファンドの特色

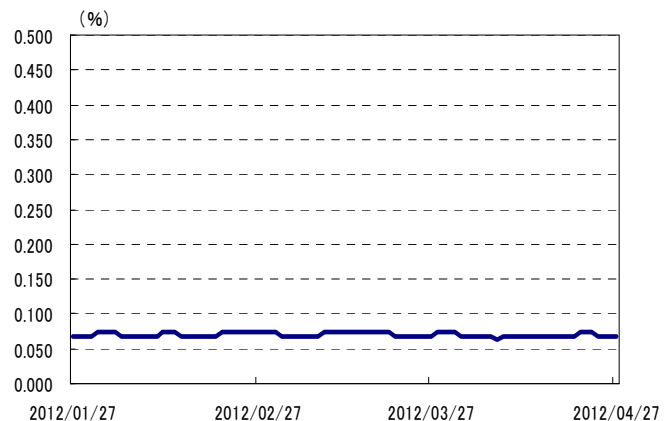
信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。
毎日決算を行い運用の実績に応じて分配します。
収益分配金は、毎月まとめて再投資されます。

◆資産構成

項目	評価金額(円)	組入比率(%)
公社債	22,996,591,116	63.55
（うち固定債）	(22,996,591,116)	63.55
（うち変動利付債）	(0)	0.00
短期金融資産	14,689,155,000	40.59
（うちコールローン）	(3,191,000,000)	8.82
（うちCD）	(0)	0.00
（うちCP）	(0)	0.00
（うち現先・レポ）	(11,498,155,000)	31.77
（うち割引手形）	(0)	0.00
その他資産	-1,499,354,127	-4.14
純資産総額	36,186,391,989	100.00

・比率は純資産総額に対する割合です。
・固定債：変動利付債以外の債券。
・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。
・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

◆直近7日間の年換算利回りの推移(直近3ヵ月)



◆債券の平均残存年数

平均残存年数	0.149年
--------	--------

・平均残存年数：各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。
変動利付債の残存年数は、次回利払日までとして計算しています。

◆債券の平均利率

平均利率	0.000%
------	--------

・平均利率：各債券のクーポンを債券の額面で加重平均したものです。

◆組入資産の種類別残高および組入比率

区分	組入比率 (%)	残存期間別組入比率(%)			
		3ヵ月以内	6ヵ月以内	1年以内	1年超
国債証券	63.55	59.41	4.14	0.00	0.00
地方債証券	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
特殊債証券 (除く金融債)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
金融債券	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
普通社債券	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コールローン	8.82	8.82	0.00	0.00	0.00
CD	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
CP	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
現先・レポ	31.77	31.77	0.00	0.00	0.00
割引手形	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他資産	-4.14	-4.14	0.00	0.00	0.00
合計	100.00	95.86	4.14	0.00	0.00

・組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
・特殊債とは独立行政法人、公庫等の政府関係機関等、いわゆる特殊法人や特殊団体が特別の法律に基づいて発行する債券の総称です。
・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。
・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

運用：三菱UFJ投信株式会社

■この特別勘定レポートは、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

● 特別勘定の運用収支状況（2011年度）

（単位：百万円）

区分	金額		
	新興国株配分変更型	MU新興国債券	MUグローバル型
利息配当金等収入	-	-	1
有価証券売却益	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-
有価証券評価益	-	20	6
為替差益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
その他の収益	-	-	-
有価証券売却損	135	3	0
有価証券償還損	-	-	-
有価証券評価損	65	-	-
為替差損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
その他の費用及び損失	-	-	-
収支差額	-201	17	7

区分	金額		
	アジア債券円H	日系外貨建債券円H	MUマネー
利息配当金等収入	-	-	0
有価証券売却益	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-
有価証券評価益	15	0	-
為替差益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
その他の収益	-	-	-
有価証券売却損	-	0	-
有価証券償還損	-	-	-
有価証券評価損	-	-	-
為替差損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
その他の費用及び損失	-	-	-
収支差額	15	0	0

● 特別勘定の運用方針

①当期の運用実績の推移

各特別勘定の運用状況をご参照ください。

②当期の運用方針

当社は、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。

③今後の運用方針

当社は、今後とも、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

ご負担いただく費用について

この商品では、以下の諸費用の合計額をご負担いただきます。

●ご契約時の費用

項 目		費 用
契約初期費用	ご契約の締結や代理店手数料の支払い等に必要な費用	一時払保険料に対して4.0%

●運用期間中の費用

項 目		費 用
保険関係費用* ¹ (保険契約管理費)	ご契約の維持・管理や代理店手数料の支払い等に必要な費用	基本保険金額に対して年率2.3%* ²
資産運用関係費用	特別勘定の運用に必要な費用 (特別勘定ごとに費用が異なります。詳しくは、P1「特別勘定の内容」、もしくは「特別勘定のしおり」をご覧ください)	投資信託の純資産総額に対して 年率の1／365を毎日控除します

●年金受取期間中の費用(主契約および年金支払特約)

項 目		費 用
保険関係費用* ³ (年金管理費)	年金のお支払い・管理等に必要な費用	年金額に対して1.0%

●年*⁴13回以上のスイッチングを行う場合にかかる費用

項 目		費 用
積立金移転費用	スイッチングを行う場合で、年* ⁴ 13回目からかかる費用	1回あたり1,000円

- *1 この商品の保険関係費用(保険契約管理費)は基本保険金額に対して計算しますので、基本保険金額が一定の場合、保険関係費用(保険契約管理費)は積立金額の増減にかかわらず一定となります。
- *2 保険関係費用(保険契約管理費)を控除する際、費用に相当するユニット数(ご契約者が保有する特別勘定の持分の単位数)が減少します。
- *3 保険関係費用(年金管理費)は、毎年お支払いする年金額から差し引かれるものではなく、将来の年金のお支払いのために積み立てられている責任準備金から控除されます。また、保険関係費用(年金管理費)は、将来変更する可能性があります。
- *4 「年」とは、契約応当日(契約日)から翌年の契約応当日前日までをいいます。

投資リスクについて

- この商品は、将来受け取る年金額、死亡保険金額、解約払戻金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。
- 将来受け取る年金額、死亡保険金額、解約払戻金額等に最低保証はありません。特別勘定は、主な投資対象となる投資信託を通じて、国内外の株式・債券等を投資対象とし、またはスワップ取引等を活用し実質的に株式・短期金利資産を投資対象としますので、ご契約者は収益を期待できる一方、価格変動リスク・金利変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・カントリーリスク等の投資リスクを負うことになります。そのため、株価や債券価格の下落・為替の影響等により積立金額が変動し、年金、死亡保険金、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。また、この商品に一度に大量の解約が発生する等の事情により、お受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。(被保険者が運用期間中に所定の不慮の事故による傷害等でお亡くなりになった場合は、基本保険金額と同額を災害死亡保険金として死亡保険金に加算してお支払いします。)
- 積立金額が0円になった場合、ご契約は消滅します。ご契約が消滅した場合には、以後の死亡保険金、年金等のお支払いはありません。
- 運用対象や運用方針の異なる複数の特別勘定の中から、投資対象となる特別勘定をお客さまの判断で決定していただきます。また、特別勘定の資産運用の成果およびリスクはお客さまに帰属することになります。
- スwitchングを行った際には、選択した特別勘定の種類によっては、その特別勘定の投資リスクがスイッチング前の特別勘定の投資リスクと変わることがあります。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

この商品は東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社
〒141-6008
東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower
TEL 03-6420-4000(大代表)
ホームページ <http://www.tmn-financial.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問い合わせは
0120-237-770
受付時間 月～金／9:00～17:30
(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)